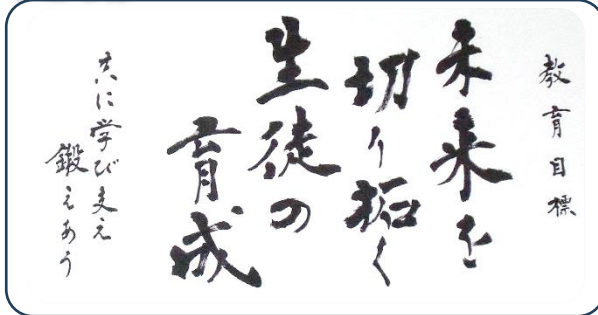


R6 江別市立大麻東中学校 グランドデザイン

▼学校の教育目標とめざす子ども像

- 江別市の教育施策
- 校区小学校の教育目標
- 今日的な教育課題



- 管内教育推進の重点
- 保護者の願い
- 学校評価の結果分析
- えべつ型コミュニティ・スクールでの協議

中1

他律から自律へ

責任の全う

かんがえ、つたえあう子

知性を磨き表現する子

おもいやりのある子

優しい心で協働できる子

すこやかな子

自己実現に向けて心身を鍛える子

中2～中3

未来を切り拓く知性を磨く

自分のよさを発見し、かかわりの中で磨き合う生徒の育成
～ 「決める」・「伝える」・「分かち合う」気持ちを大切に ～

▼育成を図る資質・能力(重点)

※網掛け部分は重点(下段数字は、目標値(R5度数値+10名))

三つの柱	子ども像	かんがえ、つたえあう子	おもいやりのある子	すこやかな子
知識・技能		①教科で学習した内容や考え方を、他領域や生活の中で生かそうとしている。	④自分の気持ちを大切にしつつ、相手の気持ちを考えた言動を意識している。 生徒アンケート90%	⑦日頃から運動や睡眠、食事、対話など心身の健康に気を付けて、生活している。
思考力・表現力・判断力		②話すことや書くことを通して、自分の考えを整理し、深められたと実感している。 生徒アンケート90%	⑤家族、友達、先生との交流を通して、皆が楽しく生活するために必要なことを考えている。	⑧笑顔で挨拶するように心がけるなど、皆が快く過ごせるように意識している。
学びに向かう力・人間性等		③学習を振り返り、手応えや課題を整理し、次の学習に向かおうとしている。	⑥困っている人がいたら助けたいと思うし、困ったときだれかに相談するようにしている。	⑨将来の夢ややりたい姿を意識して、その実現に向けて、自分なりの努力をしている。 生徒アンケート70%
検証機会 (C)		①中間評価及び期末評価 ②小中一貫合同会議	①中間評価及びと期末評価 ②小中一貫合同会議	①中間評価及び期末評価 ②小中一貫合同会議

▼具体的な取組(検証期8月と1月)

考えを深める教科指導	自立を支える生徒指導	元気な職場づくり	小中協働の日常化
①学習規律の理解と定着 ②学習の見通しの提示 ③話す・書く場面の設定 ④学習の確かな振り返り ⑤黒板とICTの両立 ⑥「決める」「伝える」「分かち合う」場面の設定	①情報の共有と組織的対応 ②きまりの理解と定着 ③基本的生活習慣の確立 ④信じ、任せ、認め合う指導 ⑤失敗を生かす指導・支援 ⑥生徒の主体的活動の設定 ⑦援助希求的態度の涵養 ⑧関係機関との連携	①コアチームによる提案の着実な実施 ②部活動ガイドラインの遵守 ③変形労働時間制の活用 ④学校閉庁日の設定 ⑤教育活動の整理・統合 ⑥地域への発信と連携	①推進組織を活用した全教職員参加型の運営 ②めざす子ども像の理解 ③スタンダードの見直し ④系統表を活用した重点領域の設定と共有 ⑤諸調査結果の共有 ⑥CSの合同開催
強み(協働可能な場)を意識	共有をためらわない	決めたことを着実に実施	大人のつながり・子どもの安心

▲教職員の行動指標 (1) 課題の共有 (2) 主体的な姿勢 (3) 相互尊重